

## 檀信徒・光明館会員各位

### 妙清寺節分追儺会のご案内

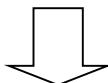
合掌、皆様におかれましては日々ご健勝のことと拝察申し上げます。妙清寺では毎年2月3日午後6時より節分追儺会(せつぶんついなえ)を厳修しております。本年厄年の方の厄除けと方位除けを住職以下各僧侶をお招きして執り行います。古来日本では立春の二月三日を歳の区切りとして運気の切りわりと位置づけ節分会を行い悪鬼(悪気)を払う行事として一年の平穏無事を祈りました。妙清寺の節分会は形式だけの厄払いではなく、参詣の方全員に加持祈祷を丁寧におこない、僧侶方が体を張って厄災除けを祈願致します、皆様お誘いあわせの上ご参詣下さいようご案内申し上げます。

再拝

### 申し込み方法

1. 本年厄年、厄方位については別紙を参照してください。
2. 準備の都合上1月末日までに裏面の申込内容をご記入の上、以下の方法でお申し込みください。
  - ① 当日参加される方は、以下のいずれかでお申し込みください。
    - ・来館(祈祷料は、申込時または当日、受付にてお納めください)
    - ・郵送(祈祷料は、現金書留または当日、受付にてお納めください)
    - ・FAX(祈祷料は、当日、受付にてお納めください)
  - ② 当日参加できない方は、以下のいずれかでお申し込みください。
    - ・来館(祈祷料を申込時にお納めください)
    - ・郵送(祈祷料を現金書留にてお納めください)
    - ・FAXでの申し込みはお受けできません。
- ※お申し込みは、電話ではできませんのでご領収ください。
3. 当日参詣できない場合でも祈願いたします。お札の受け取りは、以下の方法でお願いいたします。
  - ① 後日(1カ月以内 3/3まで)に、管理寺務所まで取りにきてください。
  - ② 郵送をご希望の方は、お札4本まではお送りいたします。別途 **1,000円** 送料をお納めください。
4. 祈祷料は厄年、方位除け共に一体 **8,000円** をお納めください。
5. 申込者以外のご参詣も歓迎しております、ご家族知人お誘い合わせてお参りください。

### お申し込みは裏面へ



# 祈祷申込書

厨子番号 \_\_\_\_\_

ふりがな \_\_\_\_\_

契約者氏名 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

当日出席 参加(      ) / 不参加( 後日来館・郵送希望 )

郵送希望の方は送り先住所

氏名 \_\_\_\_\_

住所 〒 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

① ふりがな: \_\_\_\_\_

願主(氏名): \_\_\_\_\_

生年月日:(      ) 年    月    日

性別 : 男・女

② ふりがな: \_\_\_\_\_

願主(氏名): \_\_\_\_\_

生年月日:(      ) 年    月    日

性別 : 男・女

③ ふりがな: \_\_\_\_\_

願主(氏名): \_\_\_\_\_

生年月日:(      ) 年    月    日

性別 : 男・女

④ ふりがな: \_\_\_\_\_

願主(氏名): \_\_\_\_\_

生年月日:(      ) 年    月    日

性別 : 男・女

⑤ ふりがな: \_\_\_\_\_

願主(氏名): \_\_\_\_\_

生年月日:(      ) 年    月    日

性別 : 男・女

⑥ ふりがな: \_\_\_\_\_

願主(氏名): \_\_\_\_\_

生年月日:(      ) 年    月    日

性別 : 男・女

祈願内容は以下の通りになります(全て含む)

・厄年・方位除け・年男年女・身体健全・職場安泰・交通安全

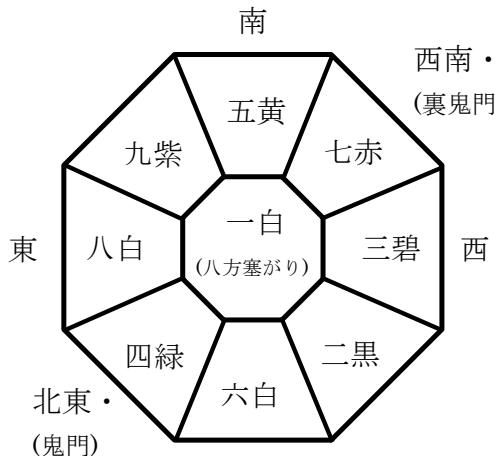
・家内安全・家庭円満・闘病平癒・所願成就・諸難退散・良縁成就

連絡先

〒221-0075 横浜市神奈川区白幡上町 21-30

岸野山妙清寺(光明館)TEL045-439-5131 FAX045-439-5132

## 令和八年度 方位吉区表



### 方位の清め方

自分の領の方位に当たる家の外側を、塩・米・酒の順にまき清めてください。(例: **六白金星**の方は北の方角) 日時は、1月1日~3日、又は2月2日~4日とします。マンション等で外に撒くことの出来ない人は、家の中側のその場所に、新聞紙を敷き、そこに撒いてください。塩・米・酒は、撒く前に仏壇、もしくは神棚に供えてください。仏壇・神棚が無い方は、東方の高い位置にお供えし、まいてください。

## 令和八年の方位除け

令和8年、あなたの星まわりが  
中央・北・艮(北東)・坤(西南)に位置する年齢

六白金星(北・困難宮)	七赤金星(西南・裏鬼門)
昭和 6 年生まれ 96 歳	昭和 5 年生まれ 97 歳
昭和 15 年生まれ 87 歳	昭和 14 年生まれ 88 歳
昭和 24 年生まれ 78 歳	昭和 23 年生まれ 79 歳
昭和 33 年生まれ 69 歳	昭和 32 年生まれ 70 歳
昭和 42 年生まれ 60 歳	昭和 41 年生まれ 61 歳
昭和 51 年生まれ 51 歳	昭和 50 年生まれ 52 歳
昭和 60 年生まれ 42 歳	昭和 59 年生まれ 43 歳
平成 6 年生まれ 33 歳	平成 5 年生まれ 34 歳
平成 15 年生まれ 24 歳	平成 14 年生まれ 25 歳
平成 24 年生まれ 15 歳	平成 23 年生まれ 16 歳
令和 3 年生まれ 6 歳	令和 2 年生まれ 7 歳

一白水星(中央・八方塞)	四緑木星(北東・鬼門)
昭和 11 年生まれ 91 歳	昭和 8 年生まれ 94 歳
昭和 20 年生まれ 82 歳	昭和 17 年生まれ 85 歳
昭和 29 年生まれ 73 歳	昭和 26 年生まれ 76 歳
昭和 38 年生まれ 64 歳	昭和 35 年生まれ 67 歳
昭和 47 年生まれ 55 歳	昭和 44 年生まれ 58 歳
昭和 56 年生まれ 46 歳	昭和 53 年生まれ 49 歳
平成 2 年生まれ 37 歳	昭和 62 年生まれ 40 歳
平成 11 年生まれ 28 歳	平成 8 年生まれ 31 歳
平成 20 年生まれ 19 歳	平成 17 年生まれ 22 歳
平成 29 年生まれ 10 歳	平成 26 年生まれ 13 歳
令和 8 年生まれ 1 歳	令和 5 年生まれ 4 歳

あなたの方  
除開厄運

## 令和八年の厄年

前厄	本厄	後厄
男の大厄 42 歳	昭和 61 年・60 年・59 年	
小厄 25 歳	平成 15 年・14 年・13 年	
女のの大厄 33 歳	平成 7 年・6 年・5 年	
小厄 19 歳	平成 21 年・20 年・19 年	
男女厄年 49 歳	昭和 54 年・53 年・52 年	
々 厄年 55 歳	昭和 48 年・47 年・46 年	
々 厄年 60 歳	昭和 43 年・42 年・41 年	
幼児の厄年 3 歳	令和 6 年	
々 厄年 5 歳	令和 4 年	
々 厄年 7 歳	令和 2 年	

(年齢は数え年です)

『厄』とは=わざわい・災難

自分で出来る厄よけ  
(厄を流す。厄を呑み込む)

仏壇・神棚に、塩・米・酒・豆腐をお供え、そのうち塩・米は玄関の外側に撒きます。供えることは、仏様・神様・ご先祖様に、見守って戴くということであり、撒くことはその力を戴き、玄関から魔が入らぬように清めるということです。

また豆腐は、一丁を自分の歳の数に自ら切り、川に流すか、または食します。その場合、家族でよくするのも良いでしょう。それは、厄を一人で背負うのではなく、家族みんなで背負い、荷を軽くすることであり、家族みんなに見守ってもらうということを意味します。

〒221-0075

横浜市神奈川区白幡上町 21-30

岸野山 妙清寺

TEL: 045-401-3258